

令和元年 10 月 16 日

奈良市保健所保健予防課

0742-93-8397

東京都における国内感染症例となるデング熱の発生について

本日、東京都においてデング熱の国内感染症例についての広報発表がされました。

患者2名は、東京都内の学生で、令和元年9月18日（水）から20日（金）までに奈良市内及び京都市内を修学旅行で訪れたとのこと。

なお、デング熱患者の今年（令和元年10月6日現在）の発生件数は、東京都100件、京都市8件、奈良県4件（内、奈良市1件）です。これまで、国内感染が疑われるデング熱患者は奈良県内では確認されていません。

○デング熱対策のポイント

*蚊に刺されないように注意する

- ・屋外で活動する場合は、長袖や長ズボン等を着用し、肌の露出を減らすほか、忌避剤（虫よけスプレー、蚊取り線香等）を活用するなど虫よけ対策を行ってください。
- ・網戸等で室内への侵入を防ぎましょう。

*蚊の発生予防対策

- ・屋外に空きビン・缶・ペットボトル・古タイヤ・おもちゃなどを放置せず、水たまりをなくす。
- ・植木鉢の受け皿・水中植物の鉢などはこまめに水を入れ替える。
- ・排水溝はごみや落ち葉などが詰まらないように掃除する。

なお、蚊に刺されて発熱などの症状がある場合はかかりつけの医療機関を受診してください。

【裏面に続く】

【参考】

1. デング熱について

(1) 感染経路：

- ・蚊が媒介するウイルスによる疾患でアジア、中南米、アフリカ等の世界の広範囲な地域で流行します。
- ・ヒト→蚊→ヒトという経路で蚊を介して感染します。ヒトからヒトに直接感染することはありません。

(2) 潜伏期間：2～14日

(3) 症 状：

- ・突然の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れ、発熱は2日から7日間持続します。
- ・比較的良好な経過をたどることが多いですが、稀に重症化し、出血性ショック症状を呈するデング出血熱に移行することがあります。

(4) 治 療 法：特別な治療法はなく、対症療法が主体です。現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

2. デング熱患者の発生数

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (10月6日現在)
奈良県※1 (再掲：奈良市)	5 (1)	4 (0)	2 (0)	4 (1)
京都市	5	5	3	8
東京都	92	62	61	100
全国	342	245	201	371

※1 奈良県・京都市内の患者は全て海外渡航歴があり、渡航先での感染であると推定されている

厚生労働省 デング熱について (厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000131101.html>